

様式第 3（第 7 条関係）

※受理年月日	平成 年 月 日
※受理番号	
※備考	

変 更 届 出 書

令和 8 年 7 月 2 日

宇都宮市長 佐藤 栄一 様

氏名又は名称及び法人に うさぎや 株式会社
 あつてはその代表者の氏名 代表取締役 笹沼 敬史
 住 所 宇都宮市元今泉七丁目 3 番 13 号
 MSビル 2F

大規模小売店舗立地法第 6 条第 2 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

T S U T A Y A 宇都宮テクノ店
 宇都宮市ゆいの杜四丁目 1 番 39 号

2 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

① 駐車場の位置及び収容台数

(変更前)

位 置	収 容 台 数
P14 図面 No. 4-1 全体配置図（変更前）のとおり	145 台

※ 従業員用 12 台敷地内確保

(変更後)

位 置	収 容 台 数
P15 図面 No. 4-2 全体配置図（変更後）のとおり	80 台

※ 従業員用 6 台敷地内確保

② 駐輪場の位置及び収容台数

(変更前)

位 置	収 容 台 数
P14 図面 No. 4-1 全体配置図（変更前）のとおり	17 台

(変更後)

位 置	収 容 台 数
P15 図面 No. 4-2 全体配置図（変更後）のとおり	7 台

③ 荷さばき施設の位置及び面積
(変更前)

位 置	面 積
P14 図面 No. 4-1 全体配置図 (変更前) のとおり	64 m ²

(変更後)

位 置	面 積
P15 図面 No. 4-2 全体配置図 (変更後) のとおり	32 m ²

④ 廃棄物等の保管施設の位置及び容量
(変更前)

位 置	面 積
P14 図面 No. 4-1 全体配置図 (変更前) のとおり	21 m ³

(変更後)

位 置	面 積
P15 図面 No. 4-2 全体配置図 (変更後) のとおり	15 m ³

(2) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

① 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

(変更前) 24 時間

(変更後) 午前 10 時～午後 10 時

② 来客が駐車場を利用することができる時間

(変更前) 24 時間

(変更後) 午前 9 時 30 分～午後 10 時 30 分

③ 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

(変更前)

出 入 口 の 数	位 置
出入口 5ヶ所 (入口専用1ヶ所・出口専用1ヶ所含む)	P14 図面No. 4-1 全体配置図 (変更前) のとおり

(変更後)

出 入 口 の 数	位 置
出入口 2ヶ所	P15 図面No. 4-2 全体配置図 (変更後) のとおり

④ 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

(変更前) 午前 0 時～午後 5 時

(変更後) 午前 6 時～午前 10 時

3 変更する年月日 令和 9 年 3 月 3 日

4 変更する理由

店舗敷地を分割することとなったため。

添 付 書 類 （目 次）

凡例 □：図面以外の文書等（主として表形式）
◇：図面

1	店舗の概要に関する書類	頁
□	届出概要	1～2
□	指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況	3～9
◇	店舗位置図（◇店舗周辺道路図）（図面 No. 1）	10
◇	都市計画図の写し（図面 No. 2）	11
◇	周辺見取図（図面 No. 3-1～3-2）	12～13
◇	全体配置図（図面 No. 4-1～4-2）	14～15
◇	内部配置図（図面 No. 5-1～5-3）	16～18
◇	求積図・求積表（図面 No. 6-1～6-4）	19～22
□	面積表	23
□	店舗（出店予定地）及び周辺の写真	24～25
◇	写真撮影方向図（図面 No. 4-2）	15
2	交通関係	
◇(1)	駐車場の位置及び構造図（図面 No. 4-2）	15
□(2)	駐車台数の確保	26～27
3	その他	
□	関係機関との協議結果	28～30
□	登記簿謄本（または個人にあっては住民票）	

届 出 概 要 (変 更)

1 届出者等

届出者	名称・代表者	うさぎや 株式会社 代表取締役 笹沼 敬史
	住所	宇都宮市元今泉七丁目3番13号
届出区分		変更（法第6条第2項）
届出日		令和8年7月2日
変更日		令和9年3月3日
店舗名称		T S U T A Y A 宇都宮テクノ店
店舗所在地		宇都宮市ゆいの杜四丁目 1 番 39
小売業者の氏名又は名称及び住所		うさぎや 株式会社 宇都宮市元今泉七丁目 3 番 13 号

2 届出事項の概要

届出事項		届 出 の 内 容		
		変更前	変更後	届出不要な変更
店舗面積合計		1,861m ²	—	1,679m ²
施設 配 置	駐車台数	145台 (従業員用12台敷地内)	80台 (従業員用6台敷地内)	—
	駐輪台数	17台	7台	—
	荷さばき施設面積	64m ² (荷さばき施設①32m ² , 荷さばき施設②32m ²)	32m ²	—
	廃棄物等保管施設容量	21m ³ (廃棄物等保管施設①15m ³ , 廃棄物等保管施設②6m ³)	15m ³	—
運 営 方 法	開店時刻	午前0時	午前10時	—
	閉店時刻	午前0時	午後10時	—
	来客駐車場利用可能時間帯	24時間	午前9時30分 ～午後10時30分	—
	駐車場出入口数	5ヶ所 (入口専用1ヶ所・出口専用1ヶ所含む)	2ヶ所	—
	荷さばき可能時間帯	午前0時～午後5時	午前6時～午前10時	—

3 出店地・建物の概要

出店 地の 状況	用途地域	第二種住居地域	
	敷地面積	(変更前) 8,362m ²	(変更後) 3,987m ²
	所有形態	借地	
建 物 の 状況	店舗業態	その他	
	延床面積	(変更前) 2,536m ²	(変更後) 2,012m ²
	併設施設の面積	(変更前) 293m ²	(変更後) 143m ²
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	(変更前) 15.7%	(変更後) 8.5%

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

番号	小売業者名及び 代表者名	住所	主な販売品目	開店時間	閉店時間	面積 (m ²)
1	うさぎや 株式会社 代表取締役 笹沼 敬史	宇都宮市元今泉七丁目 3 番 13 号	書籍・文具品 玩具他	午前 10 時	午後 10 時	1,679
店舗面積合計						1,679

[参考]併設施設の状況

名称	業態	事業者の名称、代表者、所在地	面積	施設 規模	営業 時間
スクール IE	学習塾	うさぎや 株式会社 代表取締役 笹沼 敬史 宇都宮市元今泉七丁目 3 番 13 号	143m ²	—	10:00～22:00
合 計			143m ²	—	—

指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況

1 駐車需要の充足等交通に係る事項

(1) ① 駐車場の必要台数の確保

届出駐車台数 80台（別途 従業員用6台敷地内）

指針による小売店舗の必要駐車台数 68台

◇ 指針による算出根拠

店舗面積	1.679 千 m ²
店舗業態	その他
人口	40 万人以上
用途地域	その他地域（第二種住居地域）
駅からの距離	500m 以上

栃木県の地域基準による計算式

項 目	届出値	指針値	算 出 根 拠
必要駐車台数	80台	68台	$A \times \alpha \times S \times B \times C \div D \times E$
S：店舗面積（千m ² ）		1.679	
A：日來客原単位（人/千m ² ）		1,333	人口40万人以上・その他地域 S<10
α：補正係数		1.0	その他
B：ピーク率（%）		14.4	指針値
C：自動車分担率（%）		85	人口40万人以上100万人未満・その他地域
D：平均乗車人員（人/台）		1.5	店舗面積5,000m ² 未満
E：平均駐車時間係数		0.374	$(30+5.5S)/105$

（係数や計算式は、大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針に基づく栃木県基準を参照）

② 併設施設を含めた施設全体の必要駐車台数の確保

併設施設面積の店舗面積に対する割合は 8.1%と小さいことから、小売店舗の必要駐車台数に含まれると考えられます。

◇ 駐車場利用状況からの必要駐車台数の算出

現状の駐車場利用状況の調査を休日（令和8年2月1日、11日、15日）に実施した。

調査の結果、最も多い駐車場内残庫台数は 46 台となる。

過去1年間の最大レジ客数日と調査日のレジ客数を比較すると、1日 1.57 倍、11日 1.90 倍、15日 1.59 倍となる。

その結果から、調査日ごとの最大残庫台数を算出すると 1日 73 台、11日 75 台、15日 74 台となる。

以上のことから、必要駐車台数は 75 台となることから、変更後の駐車台数 80 台で満足する。

調査日：令和8年2月1日

	入庫	出庫	残庫台数	入庫	出庫	残庫台数
11:00前	—	—	42	—	—	29
11:00 ～ 12:00	193	205	30	121	136	14
12:00 ～ 13:00	185	172	43	167	157	24
13:00 ～ 14:00	192	189	46	135	141	18
14:00 ～ 15:00	182	192	36	159	138	39
15:00 ～ 16:00	207	212	31	144	158	25
16:00 ～ 17:00	199	207	23	139	152	12

調査日：令和8年2月11日

調査日：令和8年2月15日

	入庫	出庫	残庫台数
11:00前	—	—	40
11:00 ～ 12:00	140	145	35
12:00 ～ 13:00	142	133	44
13:00 ～ 14:00	176	175	45
14:00 ～ 15:00	186	185	46
15:00 ～ 16:00	164	175	35
16:00 ～ 17:00	148	155	28

(2) 駐車場の位置及び構造等

項 目	対 応 策
効率的な駐車場形式の選択 及び出入口の数、位置	・スムーズな入庫ができるよう平面駐車場としています。 ・ピーク時に入庫待ち渋滞が発生しないように、来客用駐車場出入口を2ヶ所設置します。 ・出入口1は来客車両と搬入車両の併用出入口となりますが、営業時間外の搬入とし来客車両と搬入車両の交錯をさけるようにします。
駐車待ちスペースの確保	・入庫車両が駐車桟を探して減速、一時停止しても後続車両が道路にはみ出さないよう、十分な引き込みを確保しています。
駐車場出入口における交通整理	・セール時等の繁忙期には、交通整理員を配置し、円滑で安全な誘導を行います。

(3) 駐輪場の確保等

届出駐輪台数 7台

位置はP15 図面No. 4-2全体配置図（変更後）のとおり。

(4) 自動二輪車の駐車場の確保

駐車台数 3台

位置はP15 図面No. 4-2全体配置図（変更後）のとおり。

(5) 荷さばき施設の整備等

項 目	対 応 策
荷さばき車両駐車スペース、荷さばき作業場所の確保	・十分な荷さばき場所を確保し、路上での荷さばきはしていません。
搬出入車両出入口の位置	・出入口1は来客車両と搬入車両の併用出入口となりますが、営業時間外の搬入とし来客車両と搬入車両の交錯をさけるようにします。
計画的な搬出入	・時間待ち車両が路上待機して、周辺の交通を阻害することがないように計画的な搬入を行っています。

[表1]

位置	荷さばき時間帯 (ピーク)	搬出入車両台数/日 (ピーク)	駐車スペース	荷さばき処理 時間	処理能力
荷	午前6時～午前10時 (午前6時～午前7時他)	2台/日 (1台/時)	4t 1台	15分	4台/h

[表2] 時間帯別車種別荷さばき計画

荷さばき時間帯	搬入車両台数		廃棄物収集車両台数
	荷さばき	計	
6:00～7:00	1	1	
7:00～8:00			
8:00～9:00			2
9:00～10:00	1	1	1
合計	2	2	3

(3) 経路の設定等

事 項	対 応 策
来退店経路の設定、交通整理員の配置	・店舗周辺道路に与える影響が小さい自動車経路を選び、チラシ、案内看板、店舗内貼り紙により来客への周知を行います。 ・セール時には、必要に応じて駐車場出入口等に交通整理員を配置し、円滑な車両の誘導を行います。
生活道路等への配慮	・県道からの誘導とし、出入口2は、周辺住民の利便性確保のためとし、一般車両の経路とはしません。
その他	搬出入車両の経路設定等
	・原則として、県道から誘導し、出入口2は利用しません。
	交通事故防止対策
	・セール時など繁忙期には必要に応じて駐車場出入口等に交通整理員を配置します。 ・駐車場出入口に一時停止の路面表示、案内看板を設置します。

2 歩行者の通行の利便の確保等

事 項	対 応 策
店舗出入口、敷地内通路の位置	・敷地の周囲を縁石等で囲い、駐車場出入口以外から車両が出入りできないようにしています。 ・駐車場出入口に一時停止の路面表示、案内看板を設置します。
夜間歩行者への配慮	・夜間歩行者の交通安全や防犯に考慮し、駐車場内に照明灯を設置しています。

3 騒音の発生に係る事項

(1) 騒音問題に対応するための対応策

事 項	対 応 策
一般的対策	
騒音源の配置	・空調機室外機や荷さばき場所等の騒音源は、住居等から離れた場所に設置しています。
遮音壁の設置	・遮音壁設置なし。
低騒音機器の選択	・可能な限り低騒音機器を選択しています。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	・作業員等にアイドリングの禁止、空ぶかしの禁止、ドアの開閉音の低減、大声による会話の制限を徹底し、騒音防止に努めています。 ・搬入作業時間を厳守し、作業時間短縮に努めています。
営業宣伝活動	・BGMは店舗内のみとし、屋外放送はしません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	・空調機室外機等は、低騒音型のものを使用。
給排気口等	・給排気口は、住居等から離れた位置に設置しています。
駐車場	
配置・構造	・段差の少ない平面駐車場としています。
運営	・駐車場内の低速走行（20km/h以下）を明示し、不必要なアイドリングをしないように呼びかけています。 ・営業終了後は、駐車場出入口はバリカチェーン等で閉鎖し、外部のものによる騒音を発生させないようにします。
廃棄物等収集作業等	・早朝、夜間は、廃棄物収集作業を実施しません。
営業時間外の敷地内侵入者防止対策	・営業終了後は、駐車場出入口はバリカチェーン等で閉鎖し、外部のものによる騒音を発生させないようにします。
併設施設における騒音対策について（主に夜間）	・併設施設についても店舗同様の対応を行います。 ・駐車場内の低速走行（20km/h以下）を明示し、不必要なアイドリングをしないように呼びかけます。

4 廃棄物に係る事項等

(1) 廃棄物等の保管について

① 保管のための施設容量の確保

届出施設容量 15m³

指針による必要容量 8.1m³

◇ 指針による算出根拠 [S：店舗面積 1.679 千 m²]

◇ 指針による算出根拠：うさぎや [S：店舗面積 1.679 千 m²]

種別	店舗面積		排出量 原単位	排出量 予測量	平均保管 日数	見かけ 比重	保管容量 (m ³)
				A	B	C	A*B/C
紙製廃棄物等	≦6.0	1.679	0.208	0.349232	1	0.10	3.49
	6.0<	—	0.011	—	—		—
金属製廃棄物等	≦6.0	1.679	0.007	0.011753	2	0.10	0.24
	6.0<	—	0.003	—	—		—
ガラス製廃棄物等	≦6.0	1.679	0.006	0.010074	2	0.10	0.20
	6.0<	—	0.002	—	—		—
プラスチック製廃棄物等	≦6.0	1.679	0.020	0.03358	1	0.01	3.36
	6.0<	—	0.003	—	—		—
生ごみ等	≦6.0	1.679	0.169	0.283751	1	0.55	0.52
	6.0<	—	0.020	—	—		—
その他の可燃性廃棄物等		1.679	0.054	0.090666	1	0.38	0.24
合計						≒	8.05

② 廃棄物等の保管場所の位置及び構造等

事 項	対 応 策
位置、構造	・周辺に悪臭を発生させないよう建物内部に設置しています。 ・廃棄物収集運搬車への積み込み場所は、周辺への騒音、悪臭の影響を軽減するよう、昼間行っています。
生ごみ対策	・周辺への悪臭の飛散を防止するため、生ゴミは密閉容器に入れ保管しています。

(2) 廃棄物等の処理について

事 項	対 応 策
敷地外処理	・廃棄物保管施設の容量を超えないよう、専門業者に委託して適正処理しています。 ・売場、バックヤードのゴミ箱から廃棄物等が溢れ出て散乱することのないよう、ゴミ箱の見回りを行い、必要に応じて廃棄物等を保管施設内に移動しています。 ・周辺への騒音の影響を軽減するよう、早朝、夜間の廃棄物の収集は実施していません。
運搬予定業者	・専門業者に運搬及び処理業者への引き渡しを依頼しています。
関係者への指示	・店舗内の関係者、廃棄物の収集運搬業者に適正処理を徹底しています。

(3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

事 項	対 応 策
廃棄物の減量化、リサイクル活動	・リサイクルを推進するため、廃棄物の分別を徹底しています。 ・通い箱等を利用し、廃棄物の削減に努めています。 ・ダンボール類、紙類の廃棄物等はリサイクル業者に引き渡し、処理を依頼しています。

(4) 併設施設における廃棄物等に係る事項

併設施設においても廃棄物等の適切な処理を図るため、廃棄物等の保管容量を適切に確保します。

①スクール I E：うさぎや店舗と併用

計画容量 15m³

必要容量 0.7m³ (指針による算出)

◇ 指針による算出根拠 [S：面積 0.143 千 m²]

◇ 指針による算出根拠：スクール I E [S：併設施設面積 0.143 千 m²]

種別	店舗面積		排出量 原単位	排出量 予測量	平均保管 日数	見かけ 比重	保管容量 (m ³)
				A	B	C	A*B/C
紙製廃棄物等	≦6.0	0.143	0.208	0.029744	1	0.10	0.30
	6.0<	—	0.011	—	—		—
金属製廃棄物等	≦6.0	0.143	0.007	0.001001	2	0.10	0.02
	6.0<	—	0.003	—	—		—
ガラス製廃棄物等	≦6.0	0.143	0.006	0.000858	2	0.10	0.02
	6.0<	—	0.002	—	—		—
プラスチック製廃棄物等	≦6.0	0.143	0.020	0.00286	1	0.01	0.29
	6.0<	—	0.003	—	—		—
生ごみ等	≦6.0	0.143	0.169	0.024167	1	0.55	0.04
	6.0<	—	0.020	—	—		—
その他の可燃性廃棄物等		0.143	0.054	0.007722	1	0.38	0.02
合計							0.69

事 項	対 応 策
廃棄物等の保管場所の位置及び構造	・建物内に保管施設を設け、密閉容器に保管します。
廃棄物等の処理について	・専門業者に運搬及び処理業者への引き渡しを依頼します。

4 街並みづくり等への配慮

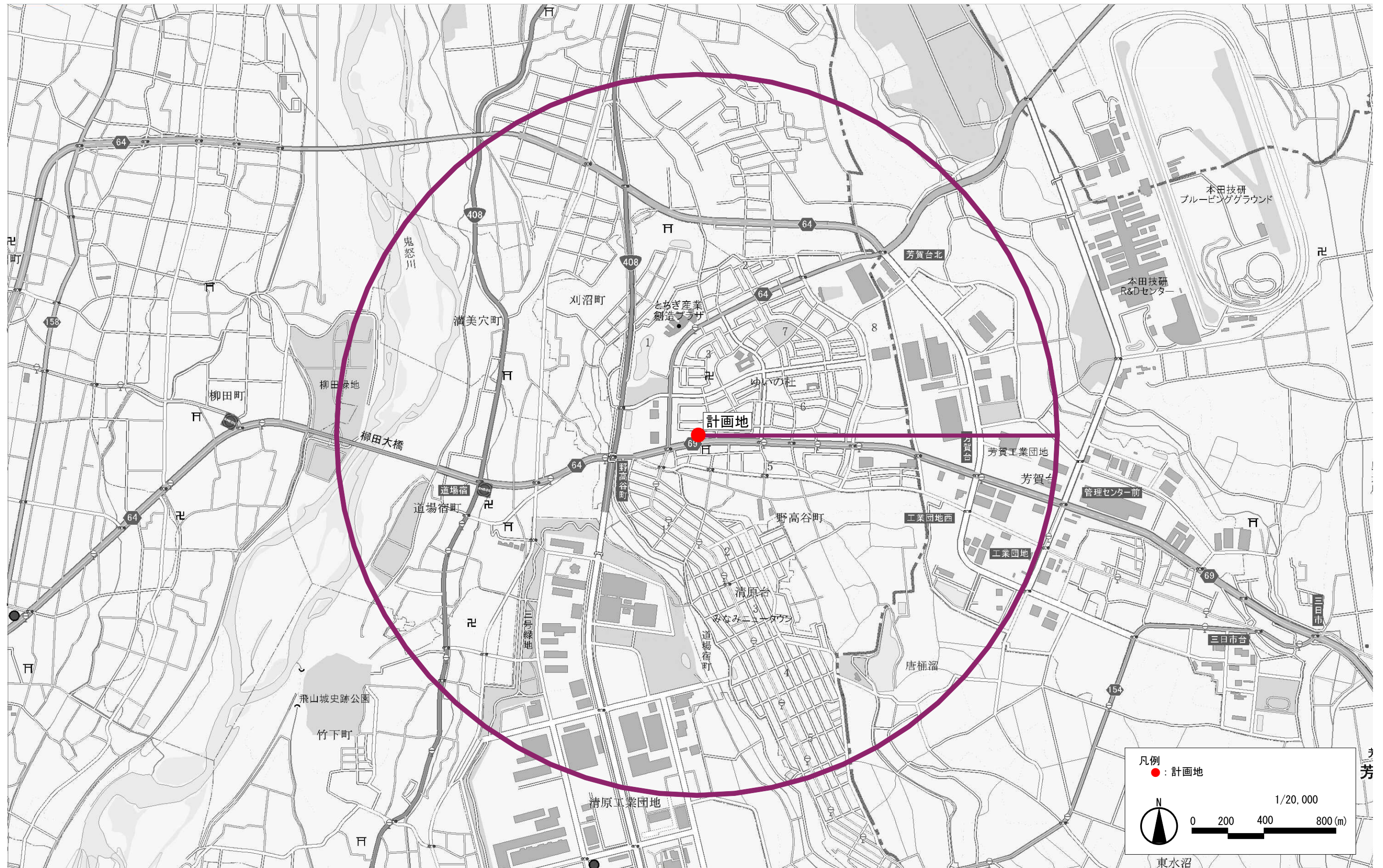
事 項	対 応 策
夜間の防犯、青少年の非行防止対策	1 駐車場における対策 夜間、駐車場の死角をなくすため、従業員等による巡回、防犯灯の設置を行います。 営業終了後は、駐車場出入口はバリカチェーン等で閉鎖し、駐車場への蟻集を防止します。 2 店舗内部における対策 死角をなくすため、店舗出入口付近に、見通しを妨げる物を積上げたり、シール等を貼付していません。また、従業員による巡回を実施しています。 3 防犯体制全般 防犯責任者を設置するとともに、夜間はレジ担当を複数置き従業員による巡回を実施します。
照明に関する配慮	
方向	・照明灯が周辺の住居内に差し込まない角度としています。
強さ	・強度の照明は使用せず、安全確保に必要な程度の明るさとしています。
時間	・駐車場閉鎖後は、照明を消灯します。

5 その他特記事項

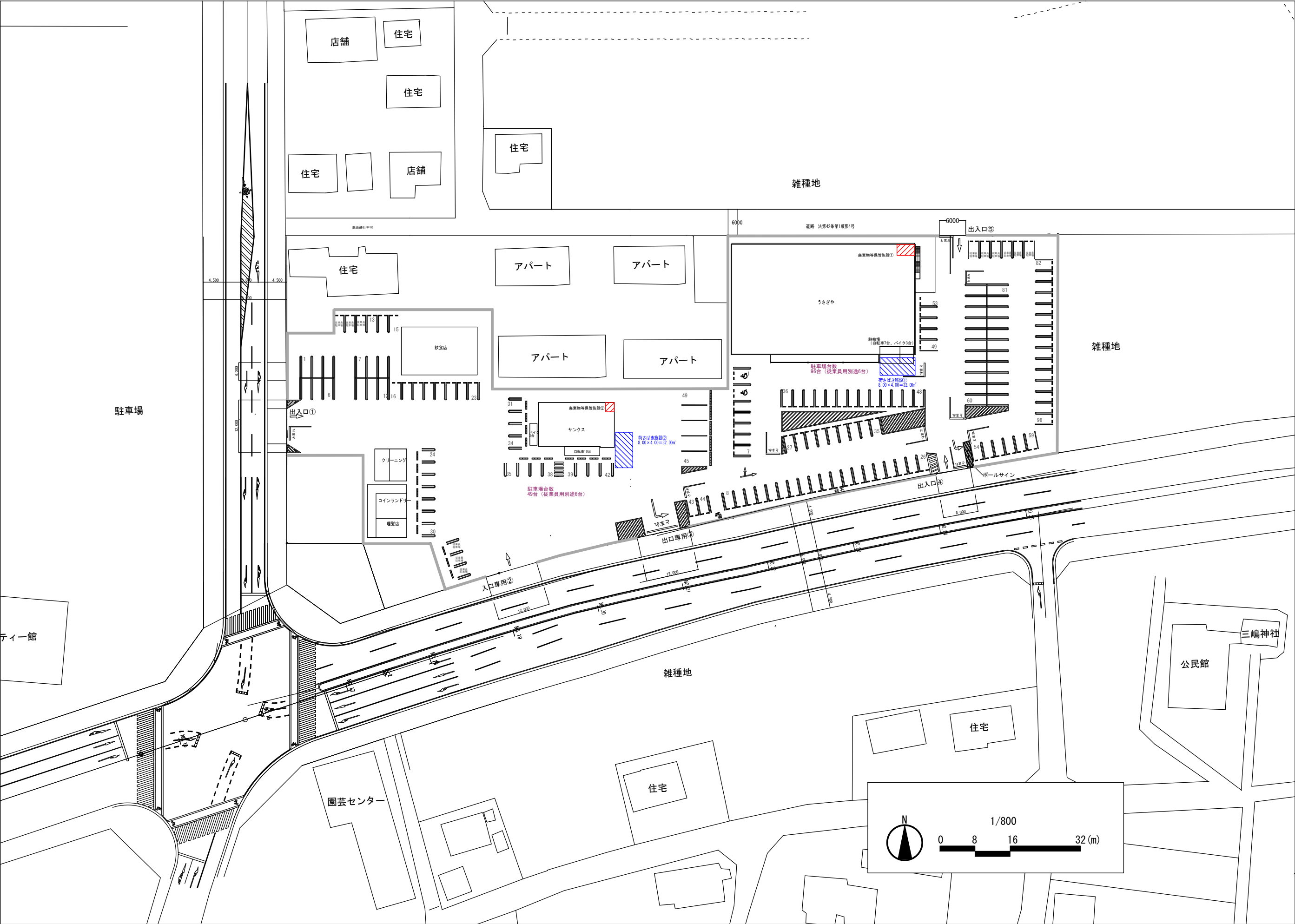
店舗に関する施設の配置、運営方法について周辺住民等から苦情、問い合わせ等あった場合は、誠意を持って対応します。

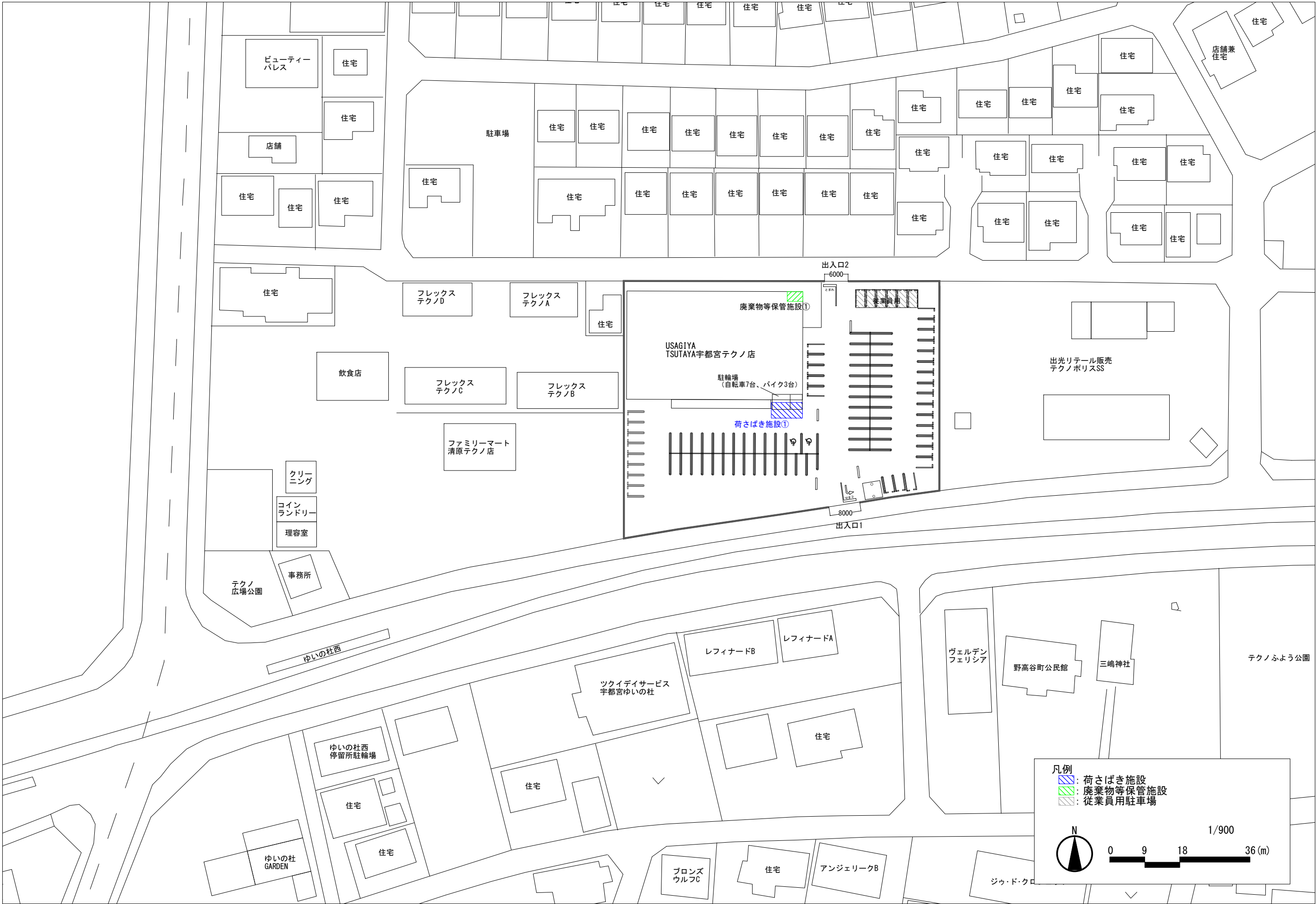
公的行事、地域の催し物等が実施される際には、場所の提供等、可能な範囲で協力を行います。

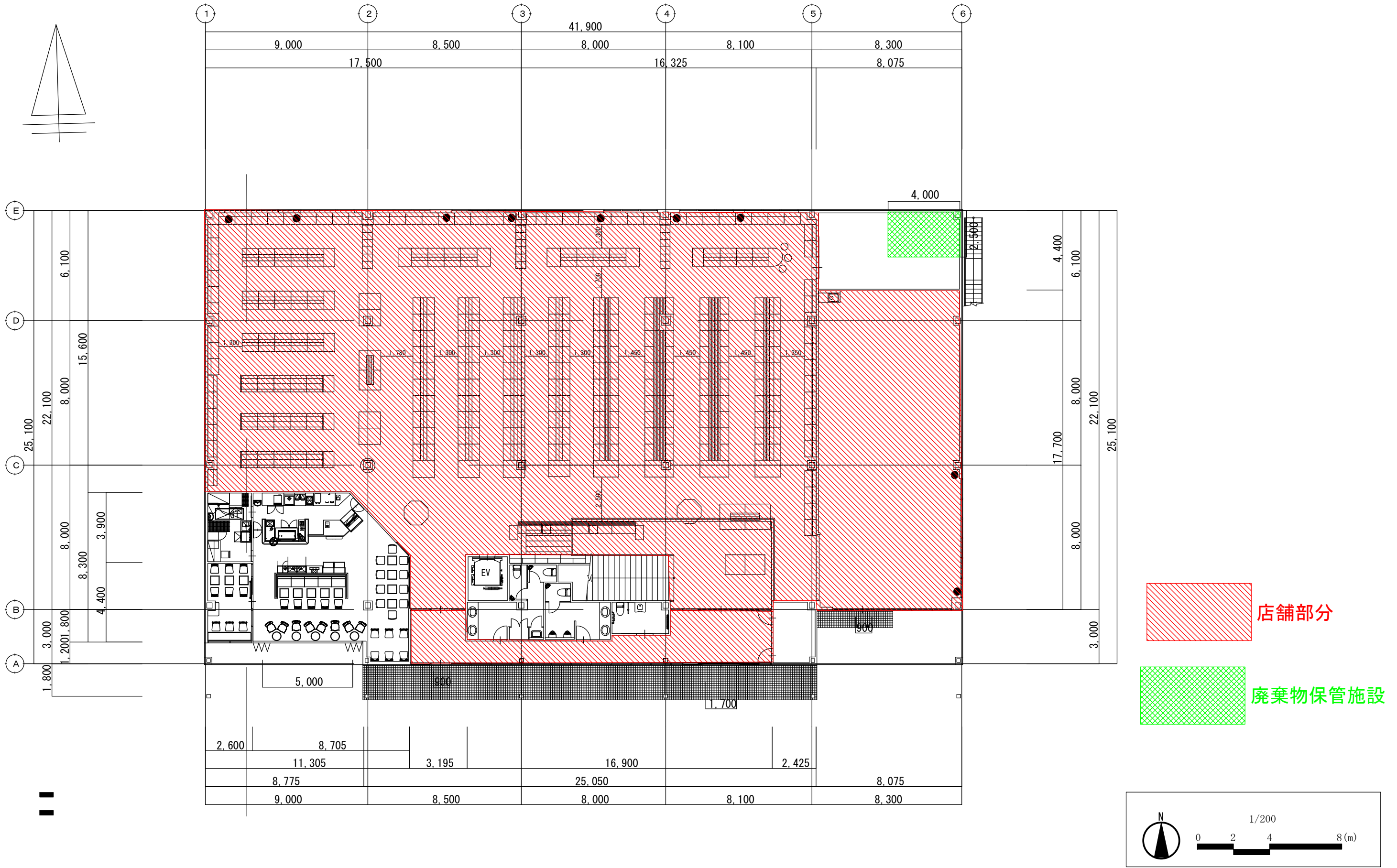
図面No. 1
店舗位置図

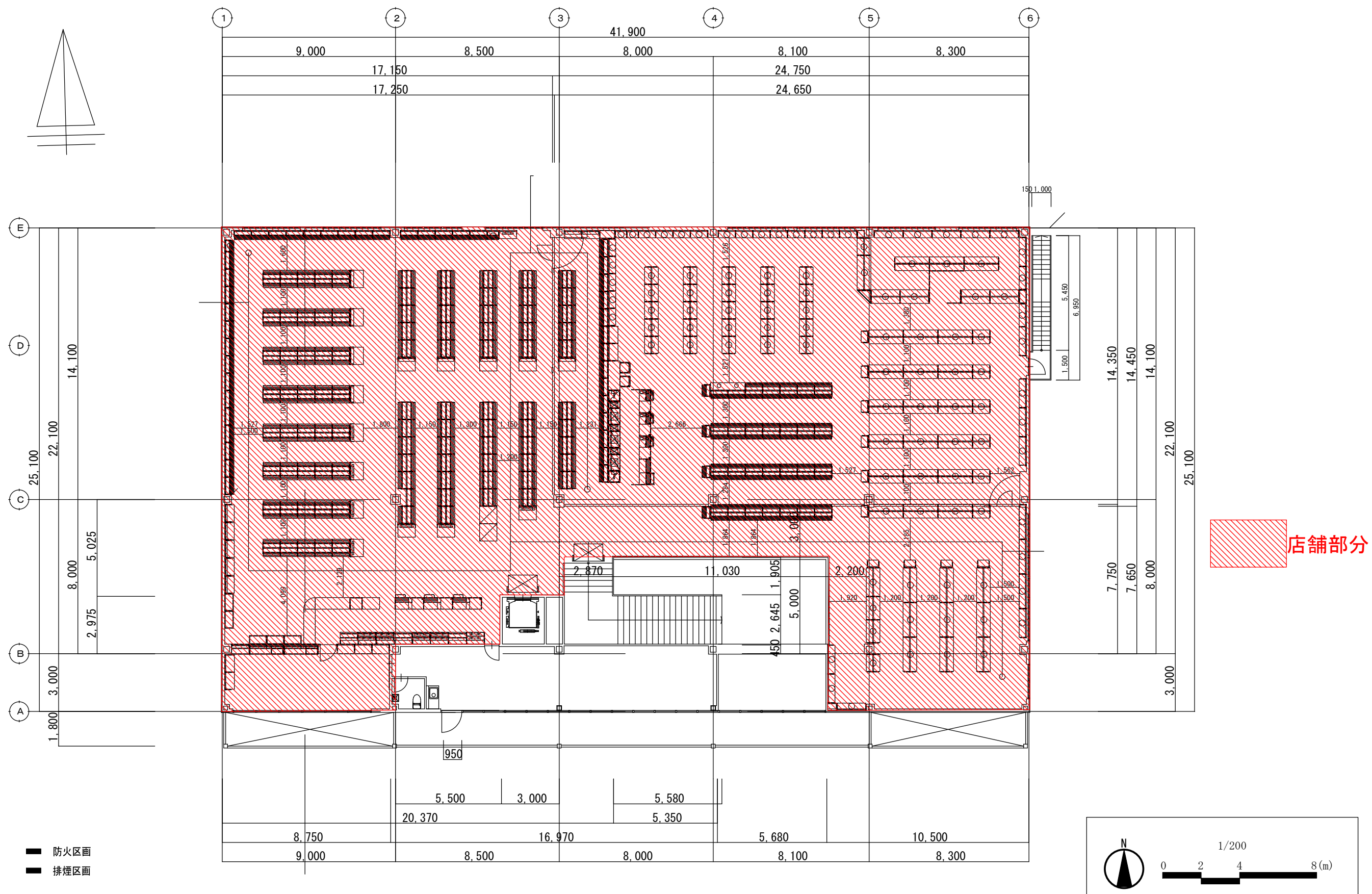






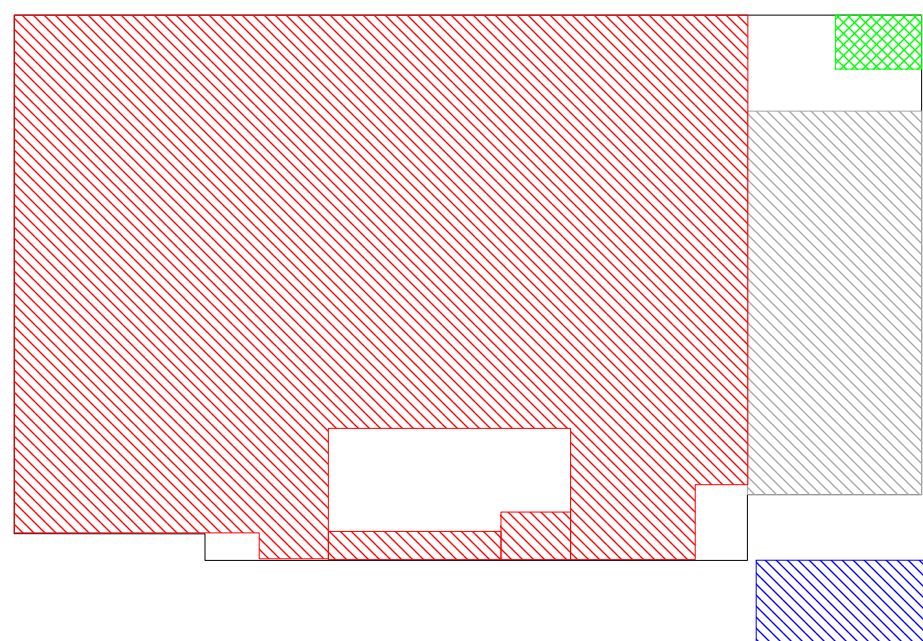




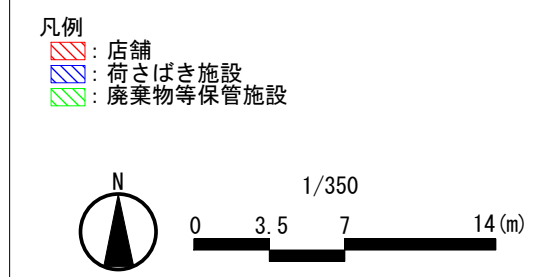
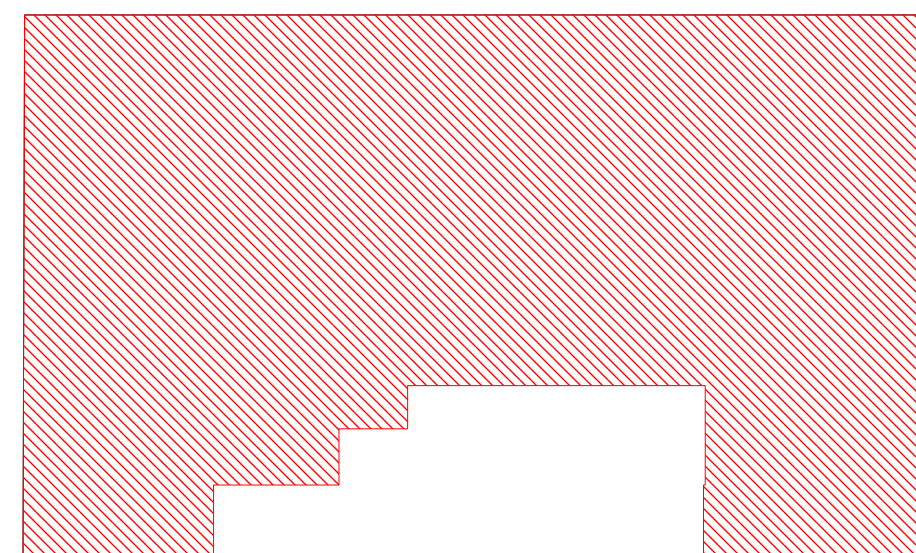


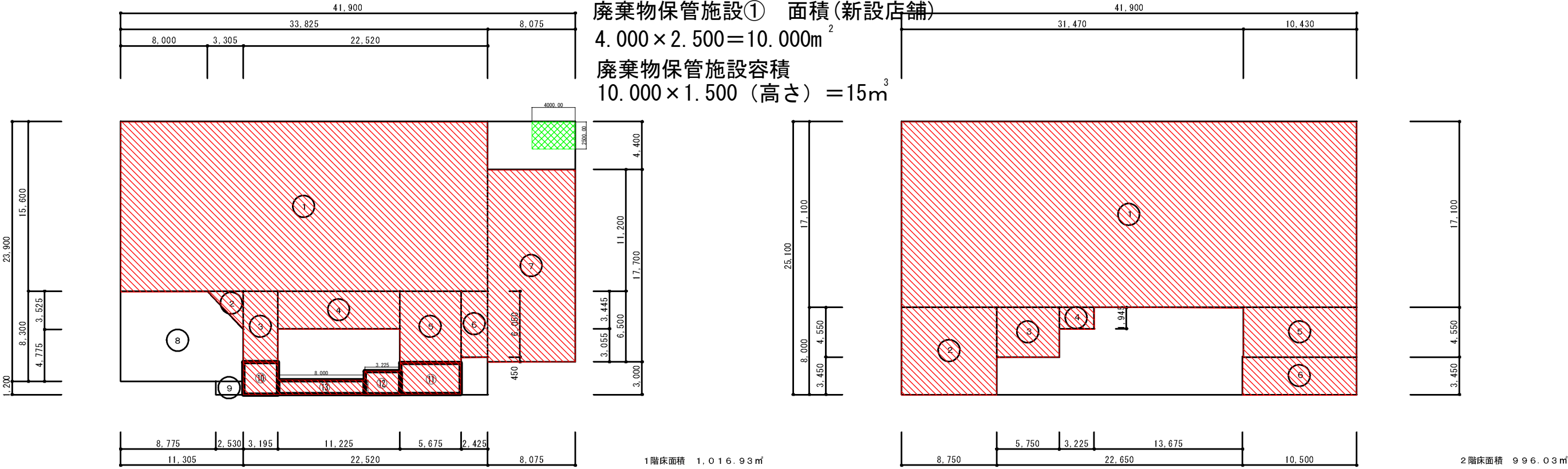
うさぎや

1階



2階





1階店舗床面積

① $33.825 \times 15.600 = 527.67$

② $3.305 \times 3.525 \times 0.5 = 5.8250625$

③ $3.195 \times 6.500 = 20.7675$

④ $11.225 \times 3.445 = 38.670125$

⑤ $5.675 \times 6.500 = 36.8875$

⑥ $2.425 \times 6.050 = 14.67125$

⑦ $8.075 \times 17.700 = 142.9275$

計 831.5239375

831.52㎡

飲食店舗床面積

⑧ $11.305 \times 8.300 - 3.305 \times 3.525 \times 0.5 = 88.0064375$

⑨ $2.530 \times 1.200 = 3.036$

計

91.0424375 → 91.04㎡

1階その他床面積

$1,016.93 - 831.52 - 91.04 = 94.37 \text{ ㎡}$

⑩ $3.195 \times 3.000 = 9.585$

⑪ $5.675 \times 3.000 = 17.025$

⑫ $3.225 \times 2.200 = 7.095$

⑬ $8.000 \times 1.300 = 10.4$

2階店舗床面積

① $41.900 \times 17.100 = 716.49$

② $8.750 \times 8.000 = 70.00$

③ $5.750 \times 4.550 = 26.1625$

④ $3.225 \times 1.945 = 6.272625$

⑤ $10.430 \times 4.550 = 47.4565$

⑥ $10.500 \times 3.450 = 36.225$

計

902.606625

902.60㎡

店舗面積(新設店舗)計 1734.12㎡

店舗面積(既設店舗)計 126.52㎡

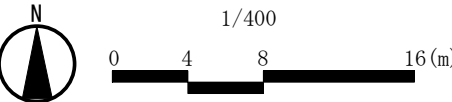
店舗面積 合計 1860.64㎡

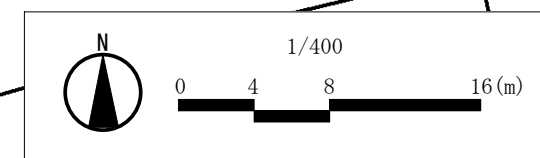
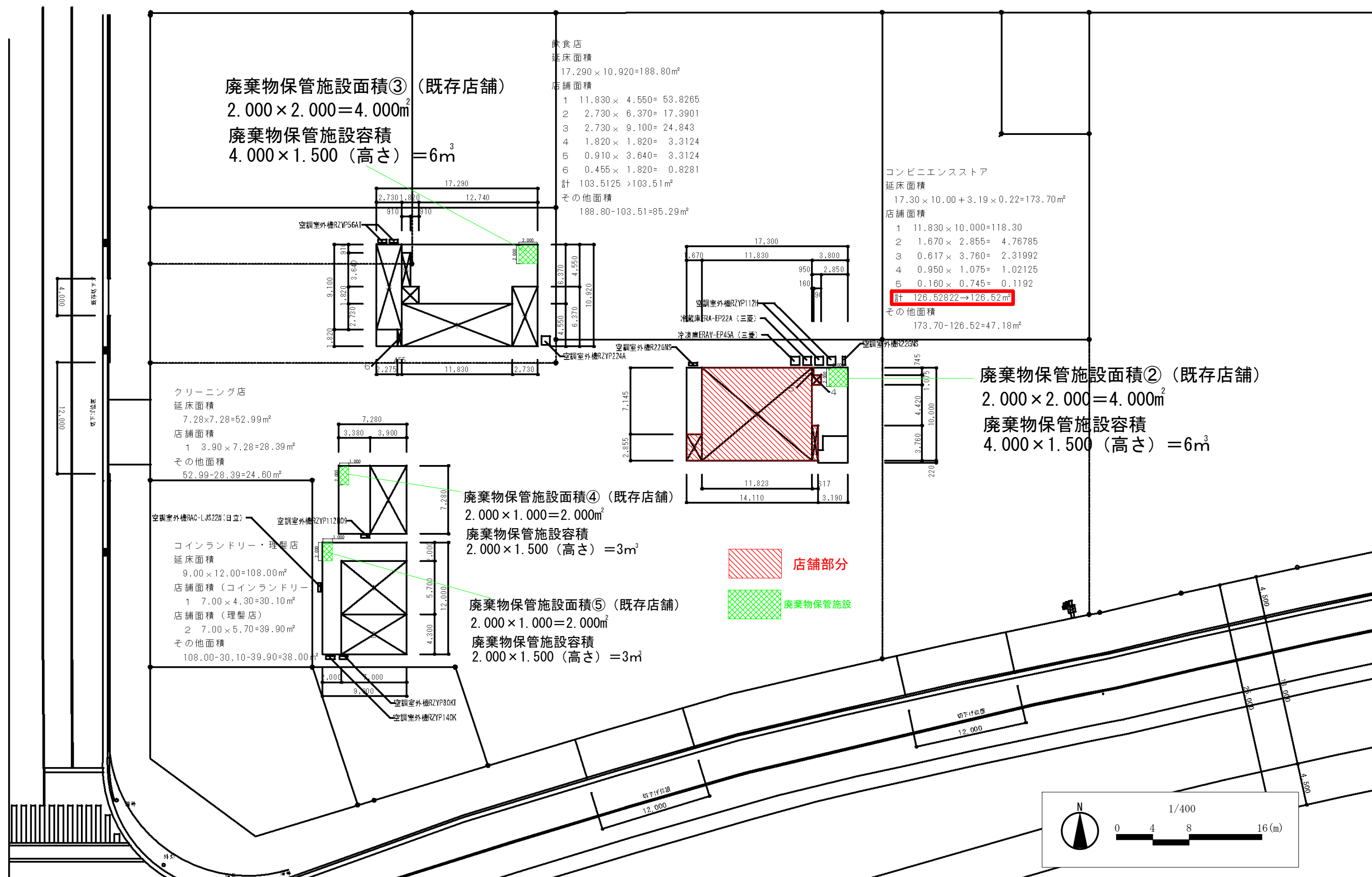
2階その他床面積

$996.03 - 902.60 = 93.43 \text{ ㎡}$

店舗部分

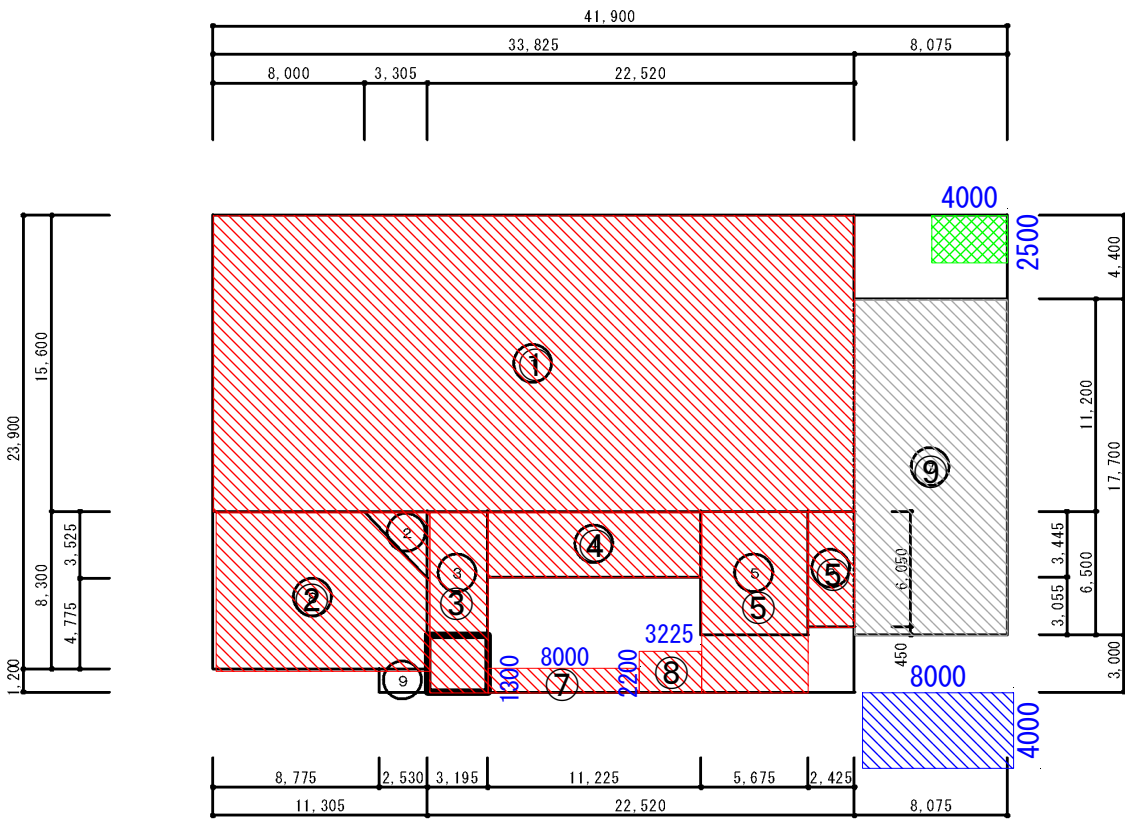
廃棄物保管施設





うさぎや

1階



1階 店舗 記号	計算式	面積
①	33.825×15.600	$= 527.6700$
②	11.305×8.300	$= 93.8315$
③	3.195×9.500	$= 30.3525$
④	11.225×3.445	$= 38.6701$
⑤	5.675×9.500	$= 53.9125$
⑥	2.425×6.050	$= 14.6713$
⑦	8.000×1.300	$= 10.4000$
⑧	3.225×2.200	$= 7.0950$
1階 店舗面積		776.6029 m ²

1階 事業用 記号	計算式	面積
⑨	8.075×17.700	$= 142.9275$ m ²

1階 床面積 1016.93 m²

1階その他（施設）床面積	計算式	面積
	$1016.93 - 776.6029 - 142.9275$	$= 97.4000$ m ²

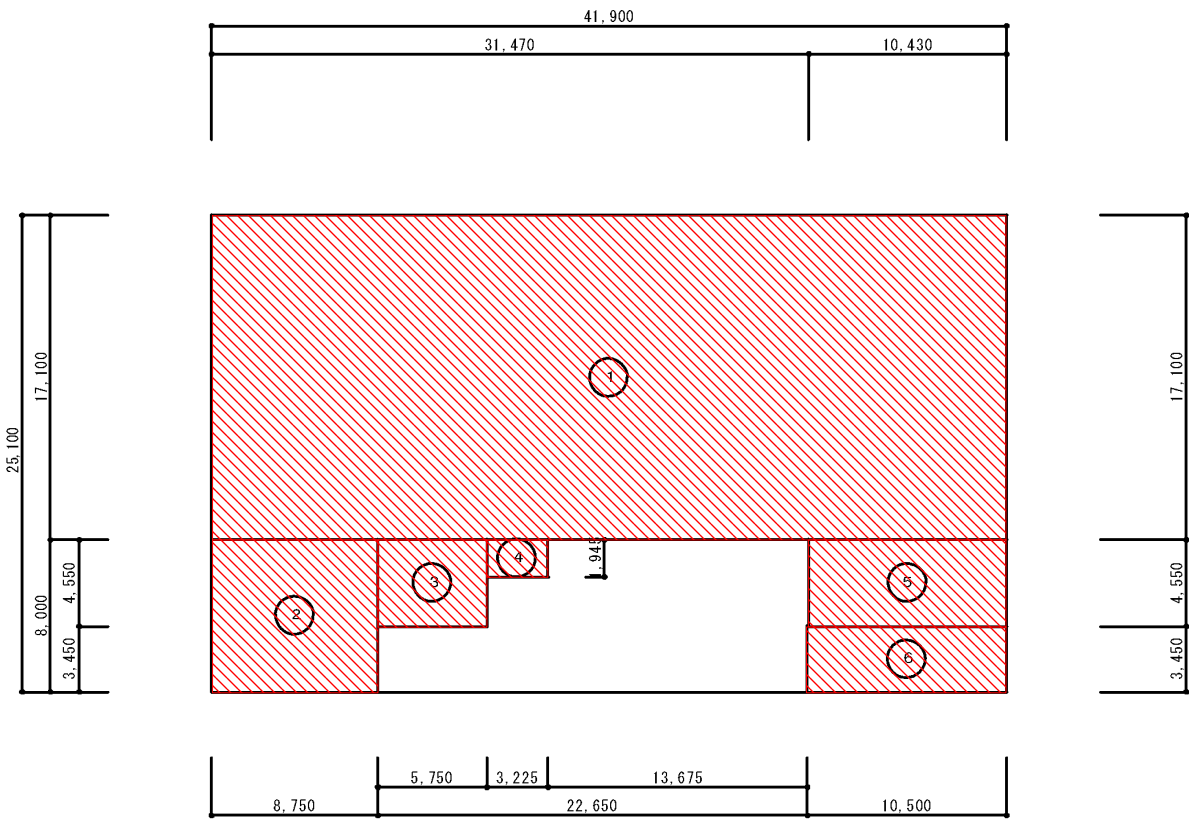
荷さばき施設	計算式	面積
	8.000×4.000	$= 32.0000$ m ²

廃棄物等保管施設	計算式	面積
面積	4.000×2.500	$= 10.000$ m ²
容量	10.000×1.500	$= 15.000$ m ³

店舗面積	面積
1階	776.6029
2階	902.6066
合計	1679.2095

店舗面積 1679 m²

2階

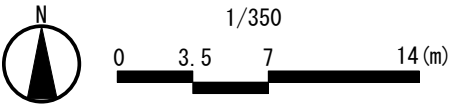


2階 店舗 記号	計算式	面積
①	41.900×17.100	$= 716.4900$
②	8.750×8.000	$= 70.0000$
③	5.750×4.550	$= 26.1625$
④	3.225×1.945	$= 6.2726$
⑤	10.430×4.550	$= 47.4565$
⑥	10.500×3.450	$= 36.2250$
2階 店舗面積		902.6066 m ²

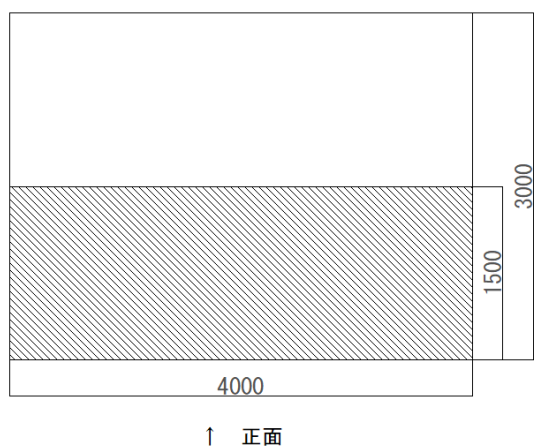
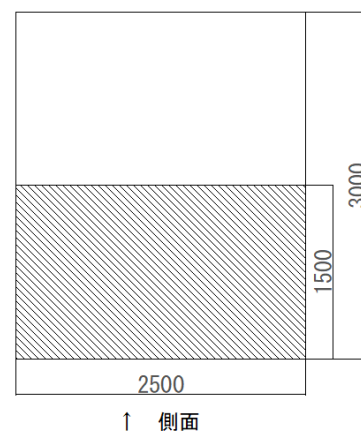
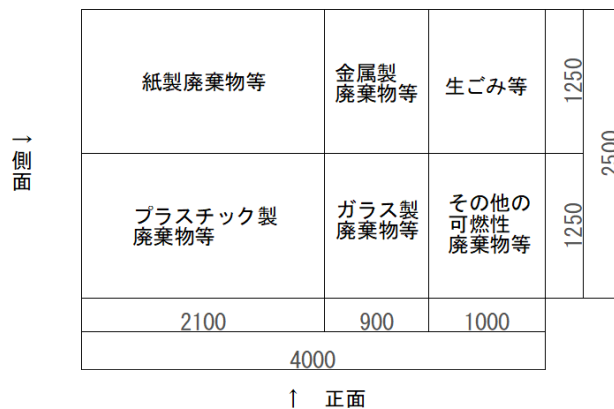
2階 床面積 996.03 m²

2階その他（施設）床面積	計算式	面積
	$996.03 - 902.6066$	$= 93.4234$ m ²

- 凡例
- 店舗
 - 荷さばき施設
 - 廃棄物等保管施設



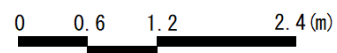
廃棄物等保管施設



うさぎや、併設施設（スクールIE）

	横	縦	高さ	計画容量	必要容量	店舗	事業用							
紙製廃棄物等	2.10	×	1.25	×	1.50	=	3.94 m ³	>	3.79 m ³	(	3.49	+	0.30	)
金属製廃棄物等	0.90	×	1.25	×	1.50	=	1.69 m ³	>	0.26 m ³	(	0.24	+	0.02	)
ガラス製廃棄物等	0.90	×	1.25	×	1.50	=	1.69 m ³	>	0.22 m ³	(	0.20	+	0.02	)
プラスチック製廃棄物等	2.10	×	1.25	×	1.50	=	3.94 m ³	>	3.65 m ³	(	3.36	+	0.29	)
生ごみ等	1.00	×	1.25	×	1.50	=	1.88 m ³	>	0.56 m ³	(	0.52	+	0.04	)
その他可燃性廃棄物等	1.00	×	1.25	×	1.50	=	1.88 m ³	>	0.26 m ³	(	0.24	+	0.02	)

1/60



面積表

(単位：m²)

項目		うさぎや		合計
		1 階	2 階	
店舗面積	小売面積	776.603	902.607	1,679.209
	小計	776.603	902.607	1,679.209
	a延床面積不算入面積			
	A店舗面積の合計	776.603	902.607	1,679.209
事業用	利用者同一			0.000
				0.000
	利用者別	塾	142.928	142.928
	B事業用合計		142.928 0.000	142.928
C施設		97.400	93.423	190.823
延床面積 (A-a+B+C)		1,016.930	996.030	2,012.960

(2) 店舗（出店予定地）及び周辺の写真

写真No.1
計画地全景



写真No.2
計画地全景



写真No.3
計画地北側



写真No.4

計画地南側



写真No.5

計画地東側

